

# 平成23年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成22年10月27日

上場会社名 タイヨーエレック株式会社

上場取引所 大

コード番号 6429 URL <a href="http://www.taiyoelec.co.jp/">http://www.taiyoelec.co.jp/</a>

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 英理子

問合せ先責任者(役職名)執行役員管理本部長

(氏名) 渡邉 暢彦

TEL 052-502-9222

四半期報告書提出予定日 平成22年11月9日

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

#### 1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	<b>川益</b>	四半期紅	神利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	21,079	37.4	4,236	40.0	4,243	40.4	2,488	4.4
22年3月期第2四半期	15,346	63.9	3,025	783.1	3,023	656.3	2,382	572.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
23年3月期第2四半期	109.71	_
22年3月期第2四半期	105.06	_

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	34,318	17,033	49.6	750.97
22年3月期	22,814	14,895	65.3	656.69

(参考) 自己資本

23年3月期第2四半期 17.033百万円

22年3月期 14.895百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	_	0.00	_	15.00	15.00
23年3月期	_	0.00			
23年3月期 (予想)				15.00	15.00

## (注)当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	副	営業和	刊益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	33,100	36.8	4,550	20.6	4,570	21.0	2,650	△27.2	116.83

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

- 4. その他 (詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。)
- (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

有

- (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
  - ① 会計基準等の改正に伴う変更
  - ② ①以外の変更 無
  - (注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。
- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 22,833,748株 22年3月期 22,833,748株 2 期末自己株式数 23年3月期2Q 151,456株 22年3月期 151,414株 3 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 22,682,320株 22年3月期2Q 22,682,334株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品 取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】 P.3 「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	当四	四半期の業績等に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	業績予想に関する定性的情報	3
2.	その	D他の情報	3
	(1)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
	. ,	会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3.	四当	<b>半期財務諸表</b>	4
	(1)	四半期貸借対照表	4
	(2)	四半期損益計算書	6
		(第2四半期累計期間)	6
		(第2四半期会計期間)	7
	(3)	四半期キャッシュ・フロー計算書	8
	(4)	継続企業の前提に関する注記	ć
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	ç

#### 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、アジア向けを中心とした輸出の増加、猛暑やエコカー補助金などの特需で一部に持ち直しの動きが見られたものの、米国経済に陰りが見え始めてきたことや、急激な円高の進行、株価の低迷など、景気は先行き不透明な状況となっております。また、依然として雇用情勢は厳しく、個人消費は低迷した状況が続いております。

遊技機業界におきましては、景気低迷が続く中、低貸玉営業の定着によりプレイヤー人口は回復基調にあるものの、遊技機ホールの収益は厳しい状況が続いており、遊技機ホールは顧客獲得のため各メーカーが投入する数多くの新機種の中から話題性・ゲーム性が高く集客力の見込める遊技機をさらに選別しております。

このような状況のもと、当社は、コーポレートブランドの確立をコンセプトに、時代と情報を先取りしたゲーム性・ビジュアル性・サウンド性・オリジナル性及び豊富な演出に重点をおき、クオリティの高い機種開発を行ってまいりました。

第2四半期におけるパチンコ機につきましては、ハイクオリティな映像と期待感の持続するゲーム性で楽しさを追求した「CRフルメタル・パニック!TSR」シリーズ(平成22年9月発売)を販売いたしました。

パチスロ機につきましては、当期の有力タイトルであります「リングにかけろ1~黄金の日本Jr. 編~」 (平成22年9月発売)を販売いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の販売台数は、パチンコ機 28,356台(前年同期比 20,297台 減)、パチスロ機 35,019台(前年同期比 33,213台 増)となり、売上高は、210億79百万円(前年同期比 57億33百万円増)となりました。

また、利益面につきましては、市場環境に即応した価格戦略の見直しにより、利益が増加したこと、継続的に 経費の効率化を図ったことなどにより、第2四半期累計期間の営業利益は、42億36百万円(前年同期比 12億11 百万円 増)、経常利益は、42億43百万円(前年同期比 12億20百万円 増)、四半期純利益は、24億88百万円(前 年同期比 1億5百万円 増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

#### (資産)

資産は343億18百万円(前期末比 115億3百万円 増)となりました。これは主に、譲渡性預金の解約により有価証券が20億円減少したものの、一方で受取手形及び売掛金が124億82百万円、瀬戸工場の取得により有形固定資産が20億12百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

#### (負債)

負債は172億84百万円(前期末比93億65百万円増)となりました。これは主に、仕入の増加による支払手形及び買掛金が68億12百万円、未払法人税等が15億91百万円、それぞれ増加したことによるものであります。(純資産)

純資産は170億33百万円(前期末比 21億38百万円 増)となりました。これは主に、利益剰余金が21億48百万円増加したことによるものであります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は7億34百万円であります。これは主に、税引前四半期純利益42億15百万円及び 仕入債務の増加額66億24百万円があったものの、一方で売上債権の増加額124億82百万円及び法人税等の支払額 5億59百万円があったことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億9百万円であります。これは主に、有価証券の減少額20億円があったものの、一方で有形固定資産の取得による支出22億97百万円があったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億76百万円であります。これは主に、配当金の支払額3億39百万円があったことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、92億24百万円(前期末比 14億20百万円 減)となりました。

#### (3) 業績予想に関する定性的情報

第2四半期の業績の進捗と下期における市場環境を勘案し、通期業績予想の見直しを行った結果、平成22年5月11日に公表した平成23年3月期業績予想を修正いたしました。

詳細は、本日別途開示する「平成23年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. その他の情報

- (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要
  - ① 固定資産の減価償却費の算定方法 当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分しております。
  - ② 棚卸資産の評価方法

当四半期会計期間末における棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し前事業年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

③ 法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目を重要なものに限定しております。なお、法人税等調整額につきましては法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響はありません。

# 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 224, 498	10, 699, 788
受取手形及び売掛金	17, 104, 766	4, 621, 903
有価証券	_	2, 000, 000
商品及び製品	120, 957	28, 186
仕掛品	967	4, 467
原材料及び貯蔵品	852, 338	1, 148, 446
その他	1, 117, 375	515, 603
貸倒引当金	△5, 100	△3, 200
流動資産合計	28, 415, 804	19, 015, 196
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 993, 190	746, 11
工具、器具及び備品(純額)	960, 389	823, 672
土地	1, 255, 563	883, 96
その他(純額)	530, 373	273, 172
有形固定資産合計	4, 739, 517	2, 726, 922
無形固定資産	220, 225	80, 729
投資その他の資産		
その他	956, 377	1, 008, 33
貸倒引当金	△13, 901	△16, 712
投資その他の資産合計	942, 476	991, 62
固定資産合計	5, 902, 219	3, 799, 272
資産合計	34, 318, 023	22, 814, 468
負債の部		,,
流動負債		
支払手形及び買掛金	10, 554, 629	3, 742, 37
短期借入金	1, 000, 000	1, 000, 000
未払法人税等	2, 186, 854	595, 313
賞与引当金	281, 415	172, 98
役員賞与引当金	30,000	60, 00
その他	2, 134, 860	1, 218, 868
流動負債合計	16, 187, 760	6, 789, 539
固定負債		
退職給付引当金	63, 713	78, 822
役員退職慰労引当金	828, 012	802, 104
その他	204, 741	248, 731
固定負債合計	1, 096, 466	1, 129, 658
負債合計	17, 284, 226	7, 919, 198

(単位:千円)

		(11四・114)
	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 125, 142	5, 125, 142
資本剰余金	5, 161, 314	5, 161, 314
利益剰余金	6, 805, 208	4, 656, 923
自己株式	$\triangle 64,976$	$\triangle 64,955$
株主資本合計	17, 026, 688	14, 878, 424
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7, 108	16, 845
評価・換算差額等合計	7, 108	16, 845
純資産合計	17, 033, 796	14, 895, 269
負債純資産合計	34, 318, 023	22, 814, 468

## (2) 四半期損益計算書 (第2四半期累計期間)

(単位	ŕ.	千	ш	)

		(単位:十円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	15, 346, 350	21, 079, 775
売上原価	9, 148, 723	12, 750, 757
売上総利益	6, 197, 626	8, 329, 018
販売費及び一般管理費	3, 172, 332	4, 092, 376
営業利益	3, 025, 294	4, 236, 641
営業外収益		
受取利息	7, 390	7, 867
受取配当金	1, 132	2, 791
受取ロイヤリティー	-	4, 764
その他	8, 749	5, 065
営業外収益合計	17, 272	20, 489
営業外費用		
支払利息	15, 643	10, 374
支払手数料	_	3, 505
その他	3,776	50
営業外費用合計	19, 419	13, 929
経常利益	3, 023, 147	4, 243, 200
特別利益		
貸倒引当金戻入額	625	=
特別利益合計	625	_
特別損失		
固定資産除却損	6, 198	19, 775
投資有価証券評価損	41, 250	6, 808
ゴルフ会員権売却損		1, 147
特別損失合計	47, 449	27, 731
税引前四半期純利益	2, 976, 323	4, 215, 469
法人税、住民税及び事業税	593, 410	1, 726, 949
法人税等合計	593, 410	1, 726, 949
四半期純利益	2, 382, 913	2, 488, 519

542

10,920

11, 462

513, 947

226, 200

226, 200

287, 747

(単位:千円)

17,697

6,808

24, 505

4, 206, 562

1, 721, 949

1, 721, 949

2, 484, 613

## (第2四半期会計期間)

特別損失

固定資産除却損

特別損失合計

法人税等合計

四半期純利益

税引前四半期純利益

投資有価証券評価損

法人税、住民税及び事業税

		(十四:111)
	前第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	4, 735, 821	17, 031, 665
売上原価	2, 730, 649	10, 258, 829
売上総利益	2, 005, 172	6, 772, 836
販売費及び一般管理費	1, 479, 430	2, 540, 728
営業利益	525, 741	4, 232, 108
営業外収益		
受取利息	4, 269	3, 956
受取ロイヤリティー	_	2,870
その他	4, 477	1, 085
営業外収益合計	8, 747	7, 912
営業外費用		
支払利息	7, 676	5, 049
支払手数料	_	2, 103
その他	2, 027	_
営業外費用合計	9, 704	7, 152
経常利益	524, 784	4, 232, 867
特別利益		
貸倒引当金戻入額	625	△1, 799
特別利益合計	625	△1, 799

# (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2, 976, 323	4, 215, 469
減価償却費	354, 208	353, 081
有形固定資産除却損	5, 777	19,600
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 2,949$	988
賞与引当金の増減額 (△は減少)	76, 681	108, 434
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	_	△30, 000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23, 645	△15, 109
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18, 551	25, 908
受取利息及び受取配当金	△8, 522	△10, 658
支払利息	15, 643	10, 374
投資有価証券評価損益 (△は益)	41, 250	6, 808
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 1,661,543$	$\triangle 12, 482, 160$
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1, 097, 921	206, 836
仕入債務の増減額(△は減少)	△61, 564	6, 624, 732
その他	341, 652	789, 578
小計	3, 217, 074	△176, 116
利息及び配当金の受取額	8, 112	10, 624
利息の支払額	△15, 504	△10, 007
法人税等の支払額	$\triangle$ 12, 450	△559, 490
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 197, 231	△734, 990
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	30,000	55, 000
有価証券の増減額(△は増加)	$\triangle 2,000,000$	2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△499, 150	$\triangle 2, 297, 549$
ソフトウエアの取得による支出	$\triangle 2,777$	△52, 339
その他	△45, 861	△14, 234
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 517, 788	△309, 122
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△43, 911	△37, 015
自己株式の取得による支出		
配当金の支払額	$\triangle$ 112, 721	△339, 139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156, 632	△376, 176
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	522, 810	△1, 420, 290
現金及び現金同等物の期首残高		
現金及び現金同等物の四半期末残高	9, 239, 901 9, 762, 711	10, 644, 788 9, 224, 498
勿定及い党並則等物の四十朔不然同	9, 102, 111	9, 224, 498

(4)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。